

# 観光振興、その内容は

富安 伸志 議員

## 答 今年度中に観光実施プランを作成

**問** 本年7月より観光振興の具体化を図るべく観光戦略会議が行われているが、内容及び進捗状況について尋ねる。

**市長** 今年度中に観光推進実施プランを作成してもらうことにしている。その中で行政・民間・市民が取り組むべき事項を具体的に示してもらおう予定で、それを計画的に実施していきたい。

**商工観光課長** 基本コンセプトを「恋のくにく人



想うまち筑後」と設定し5年間の振興計画の実施事業の内容等について協議している。

**問** 筑後市の観光の課題をどう認識しているのか。

**商工観光課長** 人づくり、魅力づくり、広報PRの3点が大きな課題だと認識している。

**問** 観光協会の充実や観光案内サインの整備は急務ではないか。

**市** コンセプトは「恋のくにく人想うまち筑後」(恋木神社)

**建設経済部長** 観光協会  
の体制強化は図っていき  
たい。観光案内サインの  
整備も今後十分検討して  
いく。

**問** 市長の意気込みを尋ねる。

**市長** 新幹線開業を契機に、これまでの観光行政の反省の上に立って、今後は本格的に力を入れていきたい。

# 消防団の出動体制は

近藤 佳治 議員

答 企業への  
啓発活動を行う



トイレが新設された消防団車庫 (船小屋)

**問** 平日の災害時に出勤できない団員が年々多くなっている。今年7月の全団員対象(348人)のアンケートによると、出勤可能が151人。業務の都合上仕事を途中で抜けることが難しい団員が半数以上いる。またある分団では41人中5人しか出勤できないという結果だが、どう対処するか。

**消防総務課長** 市内の企業、事業所へ協力依頼や啓発活動を行う。

**市職員の  
緊急車両は**

**問** 活動団員減少の中で、市職員、JA職員の活動は心強い。永年の懸案事項であった市職員で消防団員の者が火災等緊急出動する際の車両の確保は。

## 消防車庫の トイレの設置は

**問** 市内13か所の消防団車庫の内、トイレのない車庫が4か所あるがその対応は。

**消防総務課長** 地域防災の拠点としての利用もある。

**消防長** 耐震も含め消防団車庫の更新計画に基づき随時設置していく。